**情報提供書**

別添②

１．提供者情報

|  |
| --- |
| （１）提供者（１名） |
| 所属機関 |  |
| 所属部署 |  | 役職 |  |
| 氏名 |  | ふりがな |  |
| 電話 |  | メール |  |
| 住所 |  |
| 関係機関　※本情報提供に際して関係機関、協力機関がある場合にはお書きください。　 |
|  |
| 秘密保持契約締結の希望 | □なし　　　□あり　**※別添1，2「秘密保持契約書雛形」に必要情報を記入の上、問合せ先宛にお送りください** |
| （２）提供者機関の事業　※法人の場合のみ |
| （今回ご提供頂く情報に関わらず企業や団体等の一般的な事業概要をご記入下さい。） |

２．提供情報

|  |
| --- |
| （１）オンボードPPPアルゴリズム・製品開発に関する情報提供 |
| ※オンボードPPPアルゴリズム・製品開発について、ご意見があればご記入をお願いします。（ア）事業者として本構想への参画可能性（イ）参画可能な場合、以下の項目に対する意見　　・参画範囲について（情報提供要請書【オンボードPPPアルゴリズム・製品開発編】2項①、②）※参画範囲が、JAXAが研究開発を進めるオンボードPPP技術の知財（ソフトウェア：オンボード対応MALIB、またはその一部モジュール）及び、軌道上データと評価結果を使用して貴社受信機のファームウェア研究開発を行うのか、貴社独自のオンボードPPPアルゴリズムを製作して、実際に軌道上で実証・改良を行って貴社受信機のファームウェアを研究開発するのか、その他の考えも含め情報提供をお願いいたします。※対応に際し、必要なコスト規模が分かれば情報提供をお願いいたします。　　・JAXAと事業者の役割分担について（情報提供要請書【オンボードPPPアルゴリズム・製品開発編】2項①、②）※役割分担における事業者側部分についての実現性、および貴社負担の可能性についてご記載ください。※役割分担表の詳細化が必要な場合には、別紙の表に追記ください。　　・想定される知財とその取扱い（情報提供要請書【オンボードPPPアルゴリズム・製品開発編】2項①、②）※知財の取り扱いについて、ご意見があればご記載願います。 |

A

|  |
| --- |
| （２）本技術実証の価値を向上させる取り組み、提供できるリソース等についてのご意見 |
| ※JAXAのベースライン実証計画に対し、技術実証として価値を高める提案（例：オンボードPPPデータの軌道上画像処理への適用など）や、効率的な実施（JAXAが準備する機器をバス機器と共有するなど）について、情報提供をお願いいたします。 |
| （３）その他特記事項 |
| ※上述の事項以外で本事業の実施にあたりJAXAが検討すべき事項、明確にすべき事項等あればご記入下さい。 |

 別紙　役割分担表案

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究項目 | JAXA | 事業者 |
| （パターン①）製品化を見据えた軌道上実証の研究開発段階から参画 | ◎ | 〇 |
| １－１．オンボードPPPアルゴリズム開発 | ◎ | － |
| １－２．オンボードPPPアルゴリズム共有 | ◎ | － |
| １－３．軌道上実証 | ◎ | － |
| １－４．軌道上データ評価 | ◎ | 〇 |
| １－５．軌道上データ提供 | ◎ | － |
| １－６．製品化に向けた検討 | 〇 | ◎ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究項目 | JAXA | 事業者 |
| （パターン②）オンボードコンピューティング環境を活用した事業者独自のアルゴリズム開発・実証 | ◎ | 〇 |
| １－１．オンボードPPPアルゴリズム開発 | ◎ | 〇 |
| １－２．オンボードPPPアルゴリズム共有 | ◎ | － |
| １－３．軌道上実証 | ◎ | 〇 |
| １－４．軌道上データ評価 | ◎ | 〇 |
| １－５．軌道上データ提供 | ◎ | － |
| １－６．製品化に向けた検討 | 〇 | ◎ |